

保証規定

- 取扱説明書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、無償修理いたします。
- 無償修理期間内に故障して修理を受ける場合は、商品に本書を添えてお買い上げの販売店、オムロン(株)の支店またはオムロンフィールドエンジニアリング(株)のネットワークに依頼または送付してください。なお、送付の場合はオムロン(株)の支店またはオムロンフィールドエンジニアリング(株)までの送料の負担をお願いします。
- 無償修理期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧による故障および損害。
 - (ニ) 本書の提示がない場合。
 - (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (ヘ) 消耗部品。
 - (ト) 故障の原因が本製品以外に起因する場合。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品質保証書

このたびは、オムロン健康機器を、お買い求めいただきありがとうございます。本機は厳重な検査を行ない高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生しましたときは、上記の保証規定によりお買い上げ後、一年間は無償修理いたします。

本機の保証は、日本国内での使用の場合に限りです。
This warranty is valid only in Japan. 以下につきましては、必ず販売店にて、記入捺印していただいでください。

品名	オムロン電子吸入器スチームサワ	お買い上げ店名	
形式	NE-S16	住所	
ご芳名		Tel. ()	
ご住所		お買い上げ年月日	年 月 日
Tel. ()			

発売元
オムロン株式会社 健康統轄事業部
〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-4-10 TEL03(3436)7092



OMRON

Healthy Life Better Life

オムロン電子吸入器 スチームサワ NE-S16

取扱説明書

このたびはオムロン電子吸入器をお買い上げいただきましてありがとうございました。この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書の「安全上のご注意」をお読みになり、十分に理解してください。
お読みになった後は、いつもお手元においてご使用ください。
保証書を兼ねていますので、紛失しないようになしてください。



⚠警告 ・耳鼻咽喉や呼吸器に疾患(副鼻腔炎、喘息、気管支炎など)のある方や過去にあった方は、専門の医師に相談のうえ、ご使用ください。
・薬剤を用いての吸入療法には使用できません。
症状が悪化する恐れがあります。

もくじ



安全上のご注意	1 ~ 6
各部のなまえ	7
ご使用前に知っておいていただきたい大切なことが	8
正しい使い方	9 ~ 14
お手入れのしかた	14・15
おかしいな?と思ったら	16
仕様/別売品のお求めは	17
商品の使い方に関するお問い合わせ	18
修理のお問い合わせは	18
保証規定/品質保証書	裏表紙

オムロン株式会社 健康統轄事業部
〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-4-10 TEL03(3436)7092

札幌011(271)7826 仙台022(265)2734 大宮048(645)8111 東京03(3436)7092 横浜045(411)7216 名古屋052(561)0621
京都075(223)1135 大阪06(282)2572 神戸078(361)1199 広島082(247)0260 高松087(822)8521 福岡092(414)3206




安全上のご注意

ここに示した警告サインと図記号の例は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示と意味は次のようになっています。

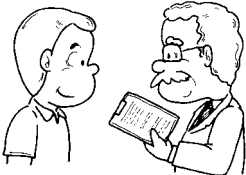

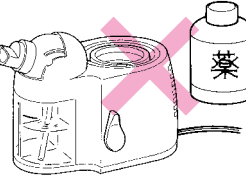

警告サイン	内 容
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

* 物的損害とは、家屋・家財および家畜、ペットに関わる拡大損害を示します。

図記号の例

	記号は注意(警告・危険を含む)を示します。 具体的な注意内容は、 の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は、“感電注意”を示します。
	⊘ 記号は禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な注意内容は、 ⊘ の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は、“分解禁止”を示します。
	記号は強制(必ず守ること)を示します。 具体的な強制内容は、 の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は、“差込みプラグを抜くこと”を示します。

警告

耳鼻咽喉や呼吸器に疾患(副鼻腔炎、喘息、気管支炎など)のある方や過去にあった方は、専門の医師に相談のうえ、ご使用ください。 症状が悪化する恐れがあります。		
薬剤を用いての吸入療法に使用しないでください。 また、吸入水に薬液は絶対に使用しないでください。 症状が悪化する恐れがあります。		

安全上のご注意

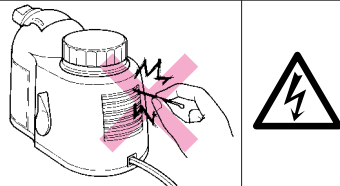
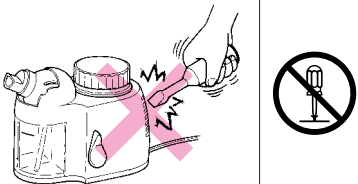
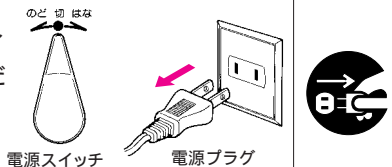
使用中に喉や鼻に異常を感じたときは、すぐに使用を中止してください。 病状悪化などのトラブルにつながる恐れがあります。		
噴霧中に噴霧ガイドを口でくわえたり、のぞいたりしないでください。 蒸気により火傷をする恐れがあります。		
濡れた手で電源プラグや本体を触らないでください。 漏電、感電をする恐れがあります。		
本体を水洗いしたり、通気孔に水や薬液をかけないでください。 漏電、感電をする恐れがあります。		
注意		
お子様及使用される場合は、「安全上のご注意」や「正しい使い方」をよく理解された方が付き添って指導してください。 事故やトラブルにつながる恐れがあります。		
「安全上のご注意」や「正しい使い方」の内容を守れない方(幼児など)が触れたり使用しないように、保管してください。 事故やトラブルにつながる恐れがあります。		

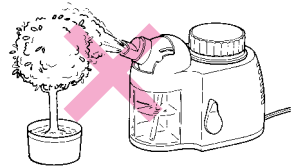
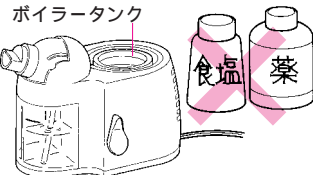
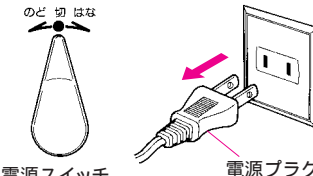
⚠ 注意	
<p>ボイラータンクに水を入れるときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、電源スイッチを「切」にして10分以上冷ましてからおこなってください。 感電や火傷をする恐れがあります。</p>	 
<p>ボイラータンクの注水線より上に水を入れないでください。 熱湯が飛び出して火傷をする恐れがあります。</p>	 
<p>ボイラータンクに水道から直接水を入れずに必ず付属の計量カップで計ってから入れてください。 水を入れすぎたり、本体に水がかかって、感電、火傷や故障の原因となります。</p>	 
<p>タンクキャップは、きちんと閉めてください。 高温蒸気が漏れたり、熱湯が飛び出して火傷をする恐れがあります。</p>	 
<p>給・排水カップの「給水」側には水を入れ、絶対にお湯を入れないでください。 噴霧温度が高くなりすぎ、火傷の恐れがあります。</p>	 
<p>噴霧中に、絶対にタンクキャップを開けないでください。 熱湯が飛び出して火傷をする恐れがあります。</p>	 

⚠ 注意	
<p>噴霧中に本体を手で持ち上げたり、傾けたりしないでください。また、本体を移動させたり、乱暴に取り扱わないでください。 感電や火傷をする恐れがあります。</p>	 
<p>噴霧中に、温度調節つまみを動かす場合は、霧逃がし口から出ている蒸気に触れないでください。 火傷をする恐れがあります。</p>	 
<p>使用后タンクキャップやノズルを外したり、後片付をするときは本体を10分以上冷ましてからおこなってください。 火傷をする恐れがあります。</p>	 
<p>コンセントは、単独で使用してください。 火災や漏電の恐れがあります。</p>	 
<p>必ず交流100Vで使用してください。 火災や漏電の恐れがあります。</p>	<p>AC100V</p>  <p>電源プラグ</p> 
<p>コンセントから電源プラグを抜く時は、電源コードを持って引っぱらず、必ず電源プラグを手で持って抜いてください。 電源コードが、断線やショートして発火する恐れがあります。</p>	 

安全上のご注意

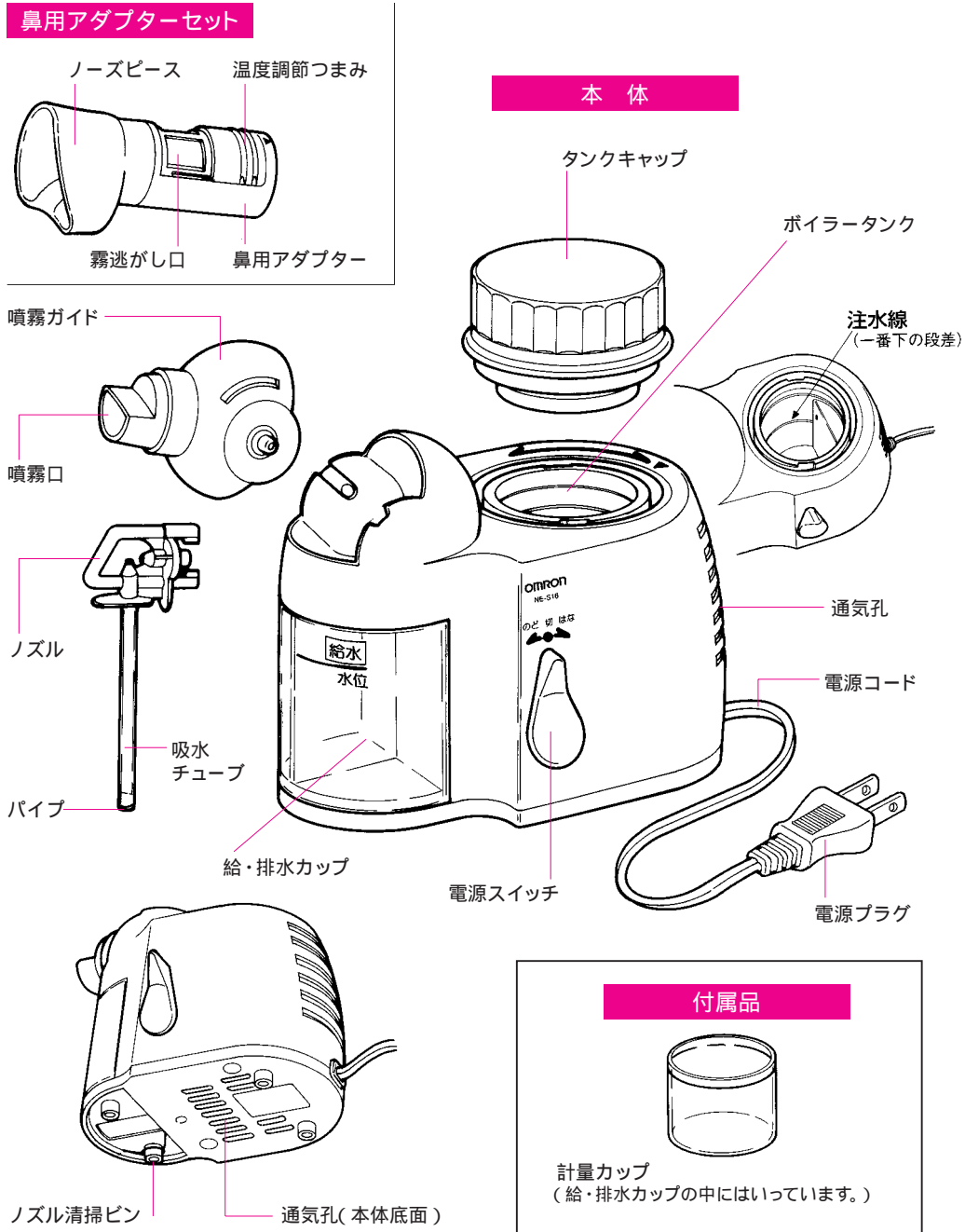
安全上のご注意

⚠ 注意	
<p>通気孔に、ノズル清掃ピンなどの異物を入れないでください。 感電や故障をする恐れがあります。</p>	
<p>ご自分では、分解しないでください。 漏電、感電や故障をする恐れがあります。</p>	
<p>使用中や使用后、吸入器から離れるときは、必ず電源スイッチを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。 事故やトラブルにつながる恐れがあります。</p>	

お 願 い	
<p>吸入以外の目的に、使用しないでください。 事故やトラブルにつながる恐れがあります。</p>	
<p>ボイラータンクには水(水道水、蒸留水)以外のもの(薬液、食塩水など)を絶対に入れないでください。 故障の原因となります。</p>	
<p>停電のときは、使用を中止し、速やかに電源スイッチを「切」にして電源プラグをコンセントから抜いてください。</p>	

<p>直射日光の当たる所、ほこり、ちりの多い場所、浴室など湿気の多い場所での使用や保管はしないでください。</p>	
<p>氷点下以下で保管した場合は、温かい場所に1時間以上置いてからご使用ください。</p>	
<p>パイプを吸水チューブから、抜かないでください。</p>	
<p>付属のノズル清掃ピン以外の針金は使わないでください。 ノズルの穴を傷つけ、噴霧状態が悪くなります。</p>	
<p>吸水チューブが折れ曲がらないようにしてください。</p>	
<p>本体を清掃するときに、ベンジン、シンナーなどは使わないでください。</p>	

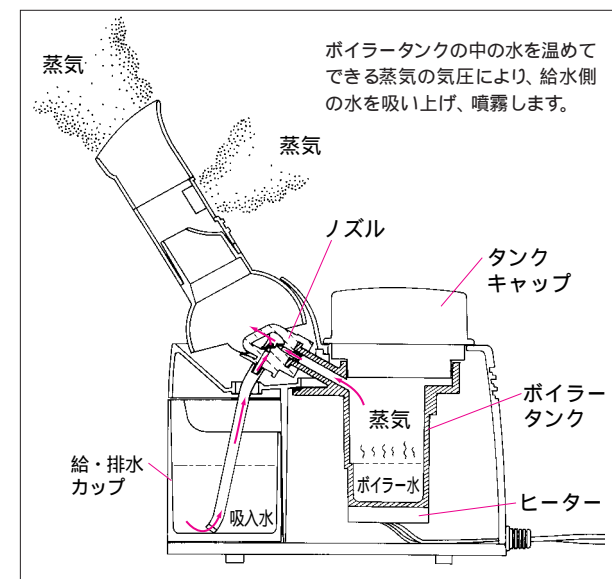
各部のなまえ



ご使用前に知っておいていただきたい大切なことから

NE-S16のしくみ

NE-S16はのどや鼻を温かい霧で加湿、加温し、粘膜の再生作用を助け、のどのイガイガや鼻のムズムズした不快感をやわらげます。吸入液は薬液ではなく水を使用するため、簡単に吸入できます。



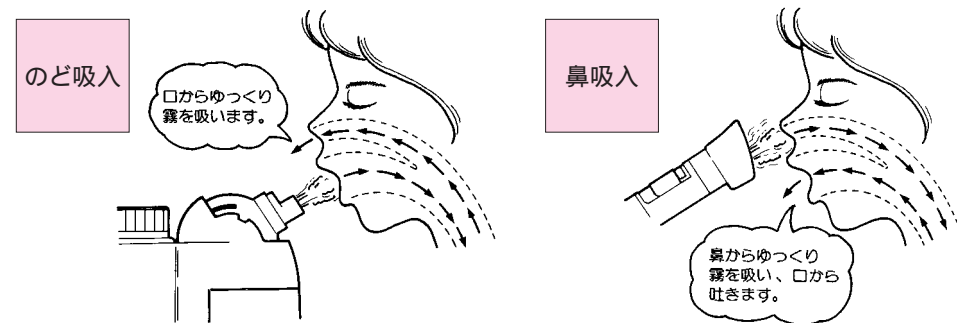
NE-S16の効能・効果

中・下咽頭の加湿清浄
鼻の加湿

こんなときにご使用ください。

風邪などで鼻・のどが不快なとき。
花粉やアレルギーなどで鼻・のどがムズムズするとき。
乾燥している季節に。
しゃべりすぎてのどが痛いとき。

上手な吸入のしかた



《鼻をかむときの注意》

- ・片方ずつ静かにかんでください。
- ・鼻と耳は耳管でつながっていることから、両方同時にかんだり、片方ずつでも強くかむと、鼻汁が耳管に入り中耳炎などにかかる恐れがあります。(鼻を強くかむと耳がツーンとなったりします。)

⚠警告

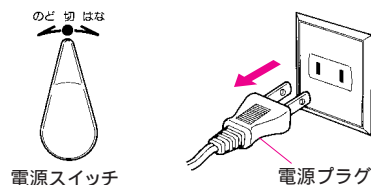
耳鼻咽喉や呼吸器に疾患(副鼻腔炎、喘息、気管支炎など)のある方や過去にあった方は、専門の医師に相談のうえ、ご使用ください。
病状が悪化する恐れがあります。

1. 準備をします。ポイラ-タンクと給・排水カップに水を入れます。

1 電源スイッチを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜いておきます。

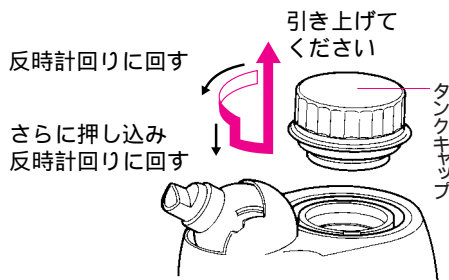
⚠警告

ぬれた手で電源プラグを持たないでください。
感電の恐れがあります。



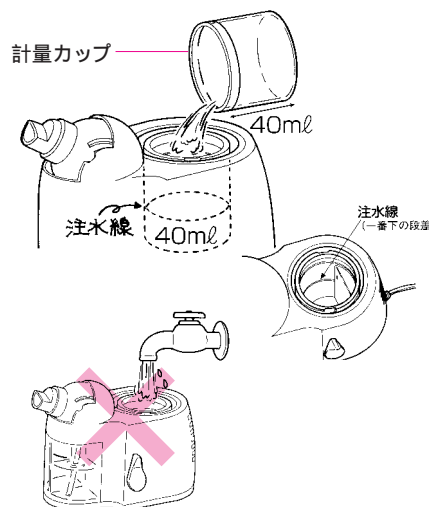
2 タンクキャップをはずします。

反時計回り(左)に止まるまで回してください。
さらに押し込みながら反時計回りに止まるまで回してください。
タンクキャップを引き上げ、はずしてください。



3 ポイラ-タンクに水を入れます。

・水量は約40mlです。ポイラ-タンクの内側の注水線(一番下の段差)までです。
・水道から直接入れずに付属の計量カップで計ったあとポイラ-タンクに入れてください。



⚠注意

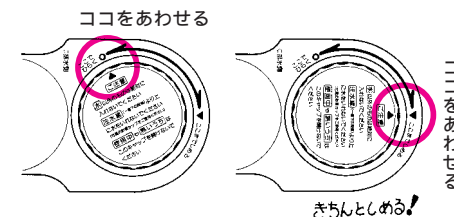
ポイラ-タンクに水道から直接水を入れないでください。
水を入れすぎたり本体に水がかかって、感電や火傷、故障の原因となります。

お願い

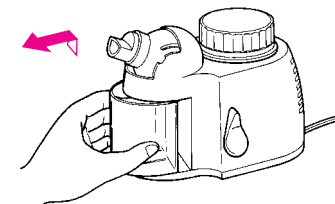
ポイラ-タンクには、水(水道水、蒸留水)以外のもの(薬液、食塩水など)は、絶対に入れないでください。故障の原因となります。

4 タンクキャップを完全に閉めます。

タンクキャップの印を本体の印にあわせ
ます。
タンクキャップを軽く押さえながらタンク
キャップの印が本体の印に合うまで回して
閉めます。

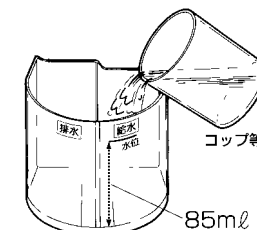


5 給・排水カップをはずします。



6 給・排水カップの「給水」側に水を入れます。

水量は、約85mlです。「給水」側の「水位」線まで入れてください。水位線以上入ると噴霧中「排水」側の水があふれる恐れがあります。



⚠警告

絶対にお湯を入れたりしないでください。
噴霧温度が高くなりすぎ、火傷の恐れがあります。
薬液は絶対にご使用にならないでください。
病状が悪化する恐れがあります。

吸入水として使えるもの

のど吸入の場合	鼻吸入の場合
水道水または蒸留水	水道水または蒸留水
1%食塩水または2%重曹水 *ただし、医師または薬剤師の指導のもとにご使用ください。またコップなどで固形物がなくなるまで、よく溶かしてください。	

7 給・排水カップを本体にとりつけます。

・吸水チューブを給水側に入れてください。
・吸水チューブの先端が給水側の底についていますか。
・吸水チューブが折れ曲がっていないか確認してください。



2. 吸入します。(のど吸入の場合)

⚠警告

使用中にのどに不快な感じや異常を感じたときは、すぐに使用を中止してください。
また、お子様が吸入する場合は、必ず大人がついて指導してください。
症状悪化などのトラブルにつながる恐れがあります。

1 噴霧ガイドの角度を口の位置にあわせ
せます。

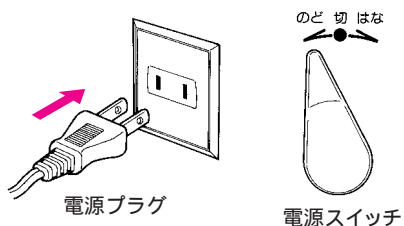


2 電源プラグをコンセントに差し込み、
電源スイッチを「のど」側に入れます。

約30秒後に噴霧が始まります。

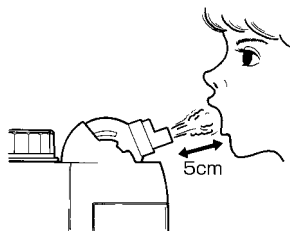
⚠警告

噴霧ガイドを口でくわえたり、のぞいたりしないで
ください。
蒸気により火傷をする恐れがあります。



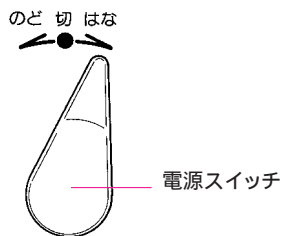
3 吸入します。

噴霧ガイドから口を約5cm離して吸入してくだ
さい。(1回の使用で約5分間吸入できます。)



4 噴霧の勢いを替えるには...

- ・電源スイッチのレバーを「はな」側になると噴霧の勢いを弱くできます。好みにあわせて切り替えてください。
- ・「はな」側の場合、吸入時間が長く(約10分)なります。また噴霧終了後、給・排水カップの水が給水側にも残ることがありますが異常ではありません。



2. 吸入します。(鼻吸入の場合)

⚠警告

使用中に鼻に不快な感じや異常を感じたときは、すぐに使用を中止してください。
また、お子様が吸入する場合は、必ず大人がついて指導してください。
症状悪化などのトラブルにつながる恐れがあります。

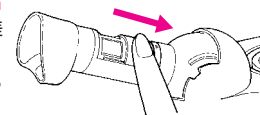
1 ノーズピースを鼻用アダプターに取
りつけた状態で噴霧ガイドに鼻用ア
ダプターを取りつけます。

温度調節つまみを「低」側いっぱいまで動かして、霧逃がし口を全開にしてください。

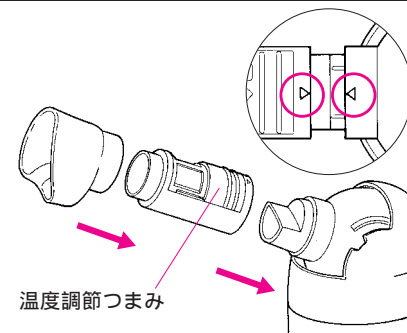
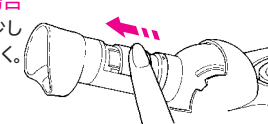
⚠注意

動作中温度調節つまみを動かす場合は、霧逃がし
口からの蒸気に触れないよう気をつけてください。
火傷をする恐れがあります。

温度を低くしたい場合
温度調節つまみを人差し
指で「低」側にする。
ノーズピースからさら
に鼻を離す

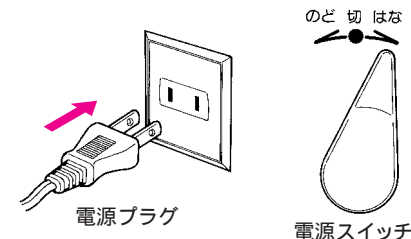


温度を高くしたい場合
温度調節つまみを少し
ずつ「高」側にしていく。



2 電源プラグをコンセントに差し込み、
電源スイッチを「はな」側に入れます。

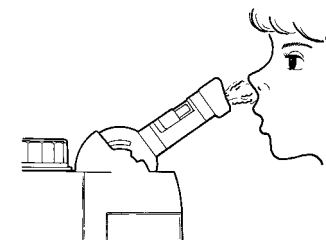
- ・約30秒後に噴霧が始まります。
- ・噴霧開始後、約2分ほどたつと、噴霧パワーが切り替わり勢いが弱くなります。
- ・いったん噴霧が停止したようになりますが、異常ではありません。そのまま続けてご使用ください。



3 吸入します。

ノーズピースから少し鼻を離して吸入してくだ
さい。(1回の使用で約10分間吸入できます。)

鼻をかんだ後など皮膚があられている場合は
特に熱く感じる場合があります。異常を感じ
たときは、無理をせずすぐに使用を中止し
てください。



3. 後片付けをします。

⚠注意

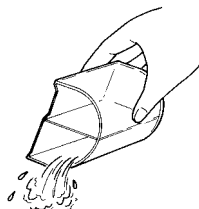
必ず電源スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いて、10分以上冷ましてからおこなってください。

冷めないうちに触れたり、取り扱いをすると火傷をする恐れがあります。

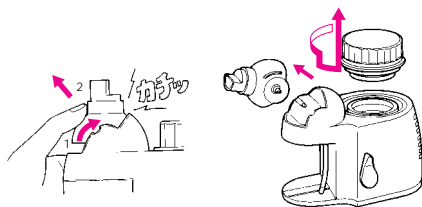
- 1 必ず電源スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜き、本体を冷まします。



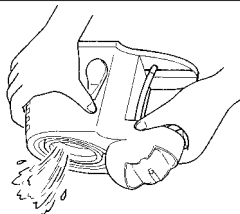
- 2 給・排水カップを本体から引き出し残った水を捨てます。



- 3 タンクキャップをはずします。(タンクキャップを反時計回り 左 に回すと、途中でいったん止まります。そこで押し込みながら回してください。)噴霧口を親指で押し上げてから、噴霧ガイドをはずします。



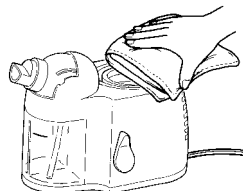
- 4 ボイラータンクの水を捨てます。
水は、本体の「排水」側から捨ててください。



⚠警告

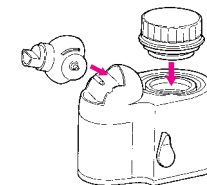
通気孔に水が入らないようにしてください。
水が入ると感電や火災、故障の原因となります。

- 5 本体についた水分をふき取ります。



4. 保管します。

よく乾かした後、本体を組み立てて保管します。



お手入れのしかた

本体のお手入れ

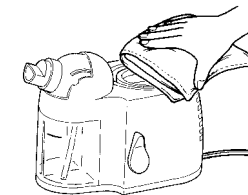
⚠注意

使用后、タンクキャップやノズルを外したり、後片付けをするときは、必ず本体を10分以上冷ましてください。
火傷をする恐れがあります。

各部の汚れは水で湿らせた布でふいてください。

⚠警告

絶対に本体を水などで丸洗いしないでください。
水などで丸洗いすると、故障や感電の原因となります。



⚠注意

使用后、タンクキャップやノズルを外したり、後片付けをするときは、必ず本体を10分以上冷ましてください。火傷をする恐れがあります。

ノズルと吸水チューブのお手入れ

長時間の使用により、ゴミなどでノズルが詰まることがあります。詰まった場合はノズル清掃ピンでとってください。

1 ノズルを反時計方向に約90度まわして本体からはずします。



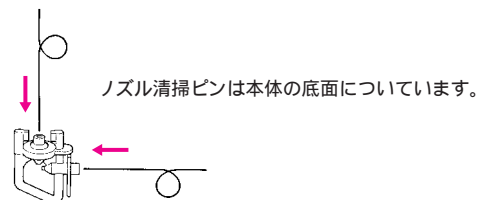
2 吸水チューブを抜きます。

パイプを吸水チューブからとらないでください。

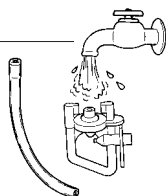


3 ノズル清掃ピンで、ノズルの穴につまったゴミをとってください。

付属のノズル清掃ピン以外の針金は使わないでください。ノズルの穴が大きくなり、噴霧状態が悪くなります。



4 ノズル、吸水チューブを水洗いします。

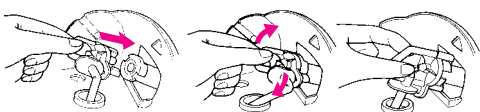


5 吸水チューブをノズルに差し込みます。



6 ノズルを本体に取り付けます。

吸水チューブが折れ曲がらないようにしてください。



⚠注意

使用后、タンクキャップやノズルを外したり、後片付けをするときは、必ず本体を10分以上冷ましてください。火傷をする恐れがあります。

ご使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に次の点をお確かめください。

こんなとき	お確かめいただくところ	参照ページ
使用中、急に噴射が停止したり、タンクキャップのまわりから多量の蒸気が漏れてきた。	<ul style="list-style-type: none"> ・ノズルが目詰まりしていませんか。 ・すぐに電源を「切り」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ・本体に触らず、10分以上冷ましてください。ボイラータンクの内部の圧力が高くなっています。すぐにタンクキャップを開けると高温蒸気が噴出しやけどをする恐れがあるため絶対におやめください。 ・放置後、タオルなどでタンクキャップをつかみゆっくり開けてください。素手で開けるとやけどをする恐れがあります。 ・P15の手順に従って、ノズルを清掃してください。 	P.15
使用中、ノズルから頻繁に熱湯が噴射する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ノズルが排水側に入っていませんか。ノズルは吸水側に入れてください。 ・ボイラータンクに水を入れすぎではありませんか。 ・すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ・本体に触らずに10分以上冷ましてください。 ・タンクキャップを開け、水量を確認してください。ボイラータンク水量は、一番下の段差部までで、約40mlです。わかりにくい場合は、いったんボイラータンクの水を捨て、付属の計量カップ一杯分の水を入れなおしてください。 	P.10 P.9
誤って本体を水で濡らしてしまった。	<ul style="list-style-type: none"> ・電源が入っている場合は、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ・そのまま使用すると漏電により感電や故障する恐れがあるため、使用中を中止し、本体の水分を乾いた布でふき取り、しばらく放置し乾燥させた後、ご使用ください。 	P.13
電源スイッチを入れても蒸気が出てこない。	<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグが正しくコンセントに差し込まれていますか。 ・ボイラータンクに水が入っていますか。 ・ノズルに何かがつまっていませんか。 	P.11 P.9 P.15
タンクキャップから蒸気もれる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ノズルに何かがつまっていませんか。 ・タンクキャップは正しく閉まっていますか。 	P.15 P.10
急に噴霧が止まった。	<ul style="list-style-type: none"> ・ノズルに何かがつまっていませんか。 ・ボイラータンクの水がなくなっていないですか。 	P.15 P.9
噴霧の出が悪い。	<ul style="list-style-type: none"> ・給・排水カップの「給水」側に吸入水が入っていますか。 ・吸水チューブが正しく「給水」側に入っていますか。(給水チューブの先端が「給水」側の底についていますか。) ・吸水チューブが途中で折れ曲がっていませんか。 ・ノズルに何かがつまっていませんか。 ・タンクキャップは正しく閉まっていますか。 	P.10 P.10 P.10 P.15 P.10
噴霧の温度が高すぎる。	<ul style="list-style-type: none"> ・給・排水カップの「給水」側に水が入っていますか。 ・吸水チューブが正しく「給水」側に入っていますか。(給水チューブの先端が「給水」側の底についていますか。) ・鼻吸入の場合、温度調節つまみは「低」になっていますか。 	P.10 P.10 P.12

以上の点をお確かめになり、それでも具合が悪い時はお買い上げの販売店またはオムロンフィールドエンジニアリング(株)にご連絡ください。連絡先は18ページをご覧ください。

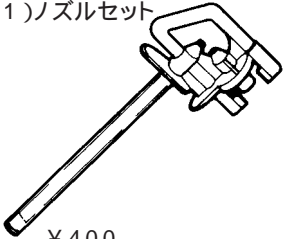
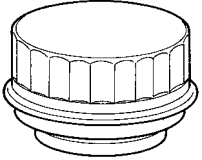
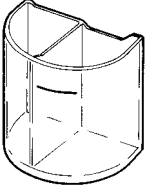
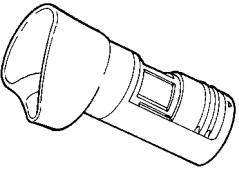
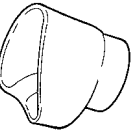

おもな仕様 / 別売品

項目	仕様
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	250W
ポイラータンク容量	約40ml
給・排水カップ容量	約85ml
噴霧開始時間	通電後約30秒
使用温湿度	+10~+40 30~85%RH
外形寸法	本体：高さ165×幅90×奥行き167mm 鼻用アダプター装着時：高さ240×幅90×奥行き200mm
質量	本体：約620g 鼻用アダプター：約28g
付属品	ノズル清掃ピン、取扱説明書(品質保証書付)、計量カップ
医療用具承認番号	7B第697号

*お断りなく仕様を変更することがありますので、ご了承ください。

別売品のお求めは

お買い上げの販売店でお求めください。万一、お買い上げの販売店で手に入らない場合はオムロンヘルシーモア株式会社(03-5541-3823)までお問い合わせください。

<p>1)ノズルセット</p>  <p>¥400</p>	<p>2)タンクキャップ</p>  <p>¥700</p>	<p>3)給・排水カップ</p>  <p>¥500</p>
<p>4)鼻用アダプターセット</p>  <p>¥3,500</p>	<p>5)ノーズピース</p>  <p>¥400</p>	<p>6)計量カップ</p>  <p>¥300</p>

商品に関するお問い合わせは

お買い上げの販売店またはオムロン健康相談室にお問い合わせください。



商品の使い方に関するお問い合わせは、

オムロン健康相談室がお答えします。

全国どこからでも
フリーダイヤル **0120-30-6606** ダイヤルは正確に

受付時間/10:00~12:00/13:00~16:00(月~金)

商品の故障および修理の依頼につきましては下記に記載のオムロンフィールドエンジニアリング(株)にお問い合わせください。

修理のお問い合わせは

お買い上げの販売店またはオムロンフィールドエンジニアリング(株)までお問い合わせください。品質保証書の記載内容により修理をさせていただきます。

北海道地区の方	オムロンフィールドエンジニアリング北海道(株)札幌支店 〒060-0003 札幌市中央区北3条西1-1 サンメモリア6F TEL011(281)5125
東北地区の方	オムロンフィールドエンジニアリング(株)仙台支店 〒980-0802 宮城県仙台市青葉区二日町18-26 二日町OAビル3F TEL022(261)7054
関東地区の方	オムロンフィールドエンジニアリング(株)東京第一支店 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル2F TEL03(3448)8104 オムロンフィールドエンジニアリング(株)日本橋テクノセンタ 〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町8番地 アセンド神田紺屋町ビル7F TEL03(5296)1760 オムロンフィールドエンジニアリング(株)北関東支店 〒336-0007 埼玉県浦和市仲町1-14-8 三井生命浦和ビル2F TEL048(833)7911 オムロンフィールドエンジニアリング(株)横浜テクノセンタ 〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-21-8 第一安田ビル2F TEL045(312)1923
東海地区の方	オムロンフィールドエンジニアリング(株)名古屋支店 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-22-21 安田火災名古屋ビル7F TEL052(962)3281 オムロンフィールドエンジニアリング(株)静岡テクノセンタ 〒420-0859 静岡県静岡市栄町4-10 静岡栄町ビル2F TEL054(254)3718
北陸地区の方	オムロンフィールドエンジニアリング(株)金沢支店 〒920-0025 石川県金沢市駅西本町1-14-29 サン金沢ビル1F TEL0762(61)5467
関西地区の方	オムロンフィールドエンジニアリング(株)大阪第一支店 〒530-0004 大阪府大阪市北区堂島浜2-1-9 古河大阪ビル西館 TEL06(348)1814 オムロンフィールドエンジニアリング(株)京都支店 〒604-8141 京都府京都市中京区蛸薬市通高倉西入泉正寺334 日昇ビル1F TEL075(255)9909 オムロンフィールドエンジニアリング(株)神戸テクノセンタ 〒651-0088 兵庫県神戸市中央区小野柄通3-2-22 富士火災神戸ビル9F TEL078(242)8268
中四国地区の方	オムロンフィールドエンジニアリング(株)広島支店 〒730-0016 広島県広島市中区鞆町13-14 新広島ビル5F TEL082(227)1573
九州地区の方	オムロンフィールドエンジニアリング九州(株)福岡第一支店 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多備成ビル3F TEL092(451)6837 オムロンフィールドエンジニアリング九州(株)鹿児島支店 〒890-0064 鹿児島県鹿児島市鴨池新町5-6 鹿児島県プロバングス会館4F TEL099(252)7674

所在地・電話番号を予告なく変更することがありますので、ご了承ください。